

夜景 × アートが新しい!



香港

Hong Kong



「百万ドルの夜景」で有名な香港だが、近年アートが盛り上がりを見せている。

モダンなオフィスタウン中環(セントラル)を中心に

さまざまなウォールアートが町を彩る「アートな都市」へと変貌中。

SNS映えも抜群な、香港の最新スポットへご案内!



© 香港政府観光局



① 2018年3月、「香港アートマンス」の一環として描かれた作品『大口龍仔』。制作したアーティストは、なんと香取慎吾 ② 香港ならではのブルース・リーの壁画は上環にある ③ 今なき九龍城砦をモチーフとした壁画 ④ 地元アーティストグループが手がけた作品。ラテン料理レストランの「ウマ・ノタ」の壁にある

© Lee Yiu Tung / shutterstock.com

町中が美術館！ 中環～上環ウォールアート巡り

高層ビルが林立するオフィス街の中環（セントラル）に変化の兆しが現れたのは、4～5年ほど前のこと。このときから登場し始めたウォールアートはここ1～2年で徐々に増え、中環から上環にかけてのエリアは美術館のように。ウォールアートはひとつとして同じものがなく、どれも実に個性的。町を歩けば次から次へと現れるので、楽しみは尽きない。アートの前には若い女性が群がり、皆スマホ片手に大撮影会。今や香港を代表する観光地になっている。

Wall Art



⑤ ユニークなポーズで写真撮影を楽しんで！ ⑥ 撮影のときは日光の位置に気を配り、影が絵にかからないようにするのがコツ



入口はとっても
小さいので
見逃さないように!

SNS映えを意識した
壁紙の前でパチリ♪



オddieーズ・
フーディーズ
Oddies Foodies

住所: 歌賦街45號地舖
TEL: 2750-2111
営業時間: 12:30~22:00
定休日: 無休

❀ 伝統スイーツがかわいく変身!

伝統菓子である、香港版ベビーカステラの雞蛋仔(ガイダーンチャイ)を使ったアレンジメニューが人気。黒ゴマなどを練り込んだ生地ジェラートやソフトクリームをトッピングしたメニューが、地元女性を中心に人気爆発中。香港ソーセージ入りの雞蛋仔など、意外な組み合わせもあり、ユニークなテイストを楽しめる。

プレーンな雞蛋仔にローファットソフトクリームをプラス。ほかにもさまざまな組み合わせができる

ビタミンカラーなどビビッドな色合いが人気



エマック・アンド・ボリオズ
Emack & Bolio's

住所: 閣麟街26號地舖
TEL: 2505-6626
営業時間: 11:00~23:00(金・土~24:00)
定休日: 無休
URL: emackandboliohk.com

❀ キュートなデコアイスに夢中!

アメリカのボストン生まれの人気アイスクリーム店。ポップにデコレーションしたコーンに、好みのアイスを選んでオーダーする。コーンは10種類前後に加え、アイスのフレーバーも30種類以上揃っている。自分だけのアイスをカスタマイズしちゃおう!

❀ ピンクのフラミンゴが目印

ウーロン茶や緑茶をベースに、フルーツやミルクをミックスした新感覚ドリンクが楽しめる。南国をイメージした壁紙の前で写真を撮るのが、最近のトレンド。店のイメージキャラクターである、ピンク・フラミンゴの浮き輪型カップホルダーも購入できる。

フラミンゴ・ブルーム
FLAMINGO BLOOM

住所: 士丹利街50號信誠廣場地下B室
TEL: 5177-8255
営業時間: 11:00~21:00(日・祝~20:00)
定休日: 無休
URL: www.flamingo-bloom.com



店頭にある
ピンク・フラミンゴちゃんと
記念撮影もOK

急増中
かわいいスイーツ店が
SNS映え必至!

S
W
E
E
T
S

カップもかわいい



今、リノベスポットがアツい！ 2大最新スポット案内

中環の楽しみは、ウォールアートだけじゃない！
歴史的な建造物をリノベーションした複合施設が、話題を呼んでいる。
アートやグルメ、ショッピングなどさまざまに楽しめる
話題のスポットにご案内。



大館 Tai Kwun 話題の ニュースポット

2018年5月にオープンした最新スポット。旧警察署や裁判所、監獄など歴史的な建造物を改装し、新たに建設したのも含め16の建造物が集まるアート&カルチャースポットは、若者たちの人気を集めている。歴史を紹介する展示室やギャラリー、グルメエリアまで盛りだくさん。博物館やギャラリーはすべて入場無料。日が暮れるとライトアップされ、一段と美しい。

住所：荷李活道10號
URL：www.taikwun.hk



GOURMET

香港資本の飲食店や地元デザイナーのショップなど、ローカルにこだわった店が揃っているのが特徴。老舗店のニューコンセプト店など、レトロとモダンを楽しめる。



ART

コンテンポラリーアートの展示があるのが、JC Contemporary。1500m²もの広さにさまざまな作品が並ぶ。年8～9回の企画展を行っているので、リピーターでも楽しめる。



- ① 1920年代のパリをイメージしたカフェバー、「カフェ・クラウデル」の北京ダック・バーガー
- ② ローカルなカフェレストラン「翠華」プロデュースの「軽。快翠」③「軽。快翠」のマンゴースムージーとベジタリアンパテのバーガー
- ④ デートスポットとしても注目されている



PMQ 元創方 香港アートの殿堂

かつて孫文が通ったという中央書院(学校)や警察宿舎として利用された建物を改装し、ガラス張りのモダンなアートスポットに再生。こちらはショッピングがメインで、地元デザイナーのショップが並び、香港デザインの発信地として親しまれている。大館のすぐ近くにあり、こちらは大館に先駆けること4年、2014年にオープンした。

住所：鴨巴甸街35號
TEL：2870-2335
URL：www.pmq.org.hk



空中通路で結ばれた2棟の建物に、ファッションや雑貨、スイーツなどの店が入っている。注目は、香港発のデザイナーによる生活雑貨を扱う「HKTDC デザインセンター」。レストランやカフェもある。

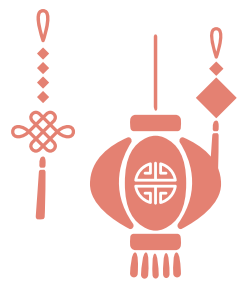
- ① おみやげにもぴったりのアイテムが揃う「HKTDC デザインセンター」
- ② ローストダック型のエコバッグは、「香港猿創」の人気商品



SHOPPING

2泊3日で満喫する

香港観光モデルルート



日本から最短2泊3日で行ける、香港観光のモデルコースはこちら。

日本発深夜便を利用して夕方現地発なら、こんなスケジュールで回れます！

DAY 1

ウォールアートと夜景を回る1日

MORNING TIME

香港名物、朝飲茶に舌鼓

ローカル気分満点の朝ご飯を食べたいなら、モーニング飲茶がおすすめ。飲茶は通常ランチタイムのみだが、朝から点心を提供する「早茶」を行う店もある。店によっては早茶限定メニューがあったり、早茶タイムは点心が割引になったりするスペシャルサービスが用意されていることも。



ポージングしよう



DAY TIME

中環～上環のウォールアートを見学

朝食後は香港の最新スポットへ！中環（セントラル）はもちろん、上環など周辺エリアにまでさまざまなウォールアートがあるので、1日たっぷり時間をかけて回るのがおすすめ。おさんぼの途中には大館やPMQなどの複合施設にも足を延ばそう。ランチは大館にある最新レストランで決まり！

© zhgee / shutterstock.com

DAY 2

2日目は香港の王道観光！

DAY TIME

尖沙咀をぶらぶらおさんぽ♪

2日目は、香港観光のメジャースポット、尖沙咀を歩こう。2019年1月31日に約3年の改装工事を終えオープンしたアベニュー・オブ・スターズや九龍公園、香港歴史博物館など見どころは多彩。中華料理やアフタヌーンティーなど、グルメも満喫できる。



DINNER TIME

知ってた？ 香港は火鍋の本場

肉や海鮮、野菜などの食材をスープで煮込んで食べる火鍋は、香港でも大人気！香港島の人気店「火鍋本色」は、ユニークなスープが選べる有名店。また、「十下」は、70年代の香港家庭をイメージしたインテリア。一番人気は、濃厚な豆乳を使ったヘルシーなスープベース。



NIGHT TIME

ヴィクトリア・ピーク&足つぼマッサージ

2日目の夜は、「百万ドルの夜景」が見られるヴィクトリア・ピークへ。スリリングなピーク・トラムに乗って山頂へ行き、夜景を堪能しよう。最後は、足つぼマッサージでリフレッシュ！香港には数多くのマッサージ店があり、リーズナブルな料金で受けられる。痛気持ちよい施術で、町歩きでの疲れも飛んでいく。

DAY 3

飛行機の時間までたっぷり遊ぶ！

MORNING TIME

ローカルに人気の広東粥でおはよう！

2日間よく食べた胃をいたわって、最終日の朝食はローカル食堂でお粥を味わってみよう。ピータンなどの卵、魚のすり身にホルモンなど、さまざまな具の入ったお粥がある。とろとろに煮込まれた広東粥は、香港ならではの味。



DAY TIME

香港の暮らしが見えるマーケットへ

香港の町には、生鮮食品をメインに扱う「街市」(マーケット)があちこちにある。市民生活を支える街市を見学してグルメタウン香港を実感。おすすめは、MTR堅尼地城駅近くの「士美非路街市」とMTR東涌駅からバスで10分の「香港街市」。



香港街市



香港のユースホステル

YHA Mei Ho House

YHA Mei Ho Houseは香港最古の公団住宅をリノベーションしたユースホステル。この公団住宅は火災で家を失った市民のために建てられたもので、香港の歴史的な建物のひとつ。施設の一部は博物館となっていて、当時の香港の人々の暮らしを垣間見ることができる。



ADDRESS: Block 41 Shek Kip Mei Estate Sham Shui Po
Kowloon, Hong Kong, Hong Kong

URL: <https://hihostels.com/ja/hostels/yha-mei-ho-house>

E-mail: rcsc.ro@yha.org.hk

ドミトリー: 4100円〜 / ツイン9000円〜



DINNER TIME

本場の広東料理を味わう

中国各地の料理が食べられる香港だが、広東料理のレベルの高さは世界一! 高級からローカルまで幅広い店があるので、予算や雰囲気 considering 店を選ぶのがうれしい。



NIGHT TIME

夜景見学 & マーケット探検

夜は九龍サイドへ移動して、夜景観賞 & ショッピング! 毎日20:00から開催される光と音のショー、シンフォニー・オブ・ライツを見ながら海を渡ったら、ショッピングタウンの尖沙咀から彌敦道(ネイザンロード)を北上。女人街、男人街という香港を代表する2大ナイトマーケットで、プチブラ・ショッピングを楽しんで!



変カワアイテムならここでGet!

旅のヒント in 香港

時差: 日本より1時間遅れ。

サマータイムは実施していない。

ビザ: 観光目的の場合、90日以内の滞在なら不要。

通貨: 香港ドル

(2019年4月現在HKD1=14.25円)

物価: 日本とほぼ同じくらい。ホテル代は割高。

気候: 亜熱帯気候に属し、高温多湿。

夏は平均気温30度を超え蒸し暑い、冬は15度くらいで過ごしやすい。

ベストシーズン: 気候が安定する10~12月頃。気温もそれほど上がらず、町歩きにぴったり。



本体: 1,700円+税



本体: 1,200円+税

\\ New! /



本体: 1,500円+税

詳細は「地球の歩き方 香港編」、「aruco 香港」、「香港メトロさんぽ」へ

発行: ダイヤモンド・ビッグ社
www.arukikata.co.jp



LUNCH TIME

ラストはキャラ点心で

旅の締めくくりは、再び飲茶。人気レストランの「ヤムチャ」では、キュートなキャラ点心を提供している。ブタに、パンダに、ヒヨコ……。かわい過ぎて、食べるのがもったいないほど。SNS用に撮影してから味わおう。





つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.17
まとめてダウンロード



教えて! 旅GIRL P22



インタビュー P02
原作/みうらじゅん
監督/田口トモロヲ
銀杏BOYZ/峯田和伸
黒猫チエルシー/渡辺大知
今、改めて色即せねれいしょん



松島むうの晴れときどき旅びより P23



Youth Hostel Pick up P12
海と空を結ぶ、緑の架け橋
丹後の自然と人が旅のよこびにつながる
天橋立ユースホステル



Hostelling Magazine X 地球の歩き方... P16
夜景 X アートが新しい! 香港
■ 町中が美術館! 中環〜上環ウォールアート巡り
■ SNS映え必至! かわいいスイーツ店が急増中
■ 今、リノベスポットがアツい! 2大最新スポット案内
■ 2泊3日で満喫する香港観光モデルルート

発行所: 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島眞
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内
印刷・製本: サンメッセ株式会社
※本誌の情報は2019年6月20日現在のものです。
変更になる場合がありますので、お出かけになる前に現地にお確かめください。
※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。